



令和8年 情熱と前進力をもって



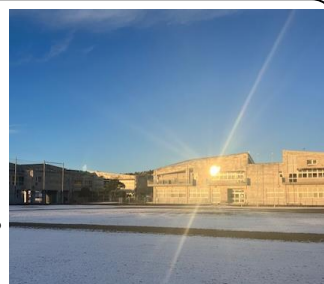
皆様、明けましておめでとうございます。
 今年は丙午（ひのえうま）力みなぎる年であり、新たな挑戦と成長する年でもあります。生徒の皆さんの心に火を灯し希望を育む学校経営を進めて参ります。
 本年も保護者の皆様のご理解ご協力よろしく申し上げます。



全校集会で話したこと

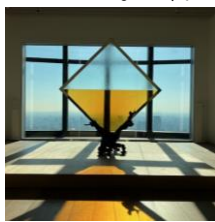
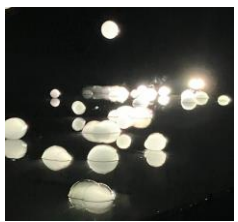
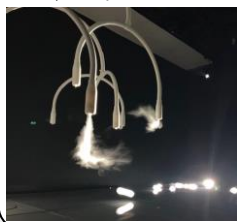
<今年の干支と目標について>

「丙午」の「丙」＝火 情熱とエネルギー。「午」＝馬 速く走る力、前に進む力これらより、丙午は情熱を力にして前に進む年と言えます。3年昇降口には「躍進」の掲示物。変化を恐れずに前進し続けることを願って書きました。1、2年昇降口には「翔馬」。目標を高く掲げ、歩みをしっかりと進めることを期待して書きました。



<冬休み前の全校集会を振り返って>

「考え方・見方のスイッチを増やす」をテーマに前回の全校集会で話をしました。そこで、今回は私自身が冬休みの期間に訪れた美術館等の画像、動画資料をもとに、アートをとおして考え方・見方のスイッチを増やすことを実感してもらおうと思いました。アートには正解はありません。どんな感じ方でもどんな考え方にも優劣はありません。自分自身が考えたり、感じたりすることが大事。そしてその気持ちを言葉にしてみることで、そのことでいろいろな人と考え方や見方を共有することができるからです。自分はどうだ！と決めつけるのではなく、こういう考えや見方もあるんだと心をひらいてみると、私たちは考えたり、見たりする時のスイッチが増やせると思うのです。千葉市美術館の「つくりかけラボへびと地層～風景から生まれる物語」、六本木の森美術館の「六本木クロッシング 2025」そして伊能忠敬記念館の「友トシテ善シ 忠敬と清淵」をぜひ訪れ、実際に考えたり感じたりしてみてください。（中学生は無料です。）



新年の抱負発表 1年代表

1年生代表生徒さんは漢字を使いこなせるように、日本語の小説を読むなどして漢字をマスターすること。また、ソフトテニス部員としてカットサーブをマスターすることを目標としてあげました。単に漢字を反復練習するのではなく、もっと効果的な方法はないかと探究する気持ち、大変素敵です。学ぶ原点ですね。



新年の抱負発表 2年代表

2年生代表さんは「挑戦」することを目標に、自分自身で考え判断し行動できる人になりたいと発表がありました。ロバート・バーンズは「汝の良心の声のみ恐れ、それに従え」と名言を残しています。自分自身をしっかり成長させて、自分の気持ちを大切にぶれない人になりたいという願い、応援していきたいです。



新年の抱負発表 3年代表

3年生代表さんは学校生活の基盤である「健康」を大切にして体調を整えること、そして進路実現に向けて学習をしっかり頑張ることを新年の決意として発表してくれました。昼休みには先生方に教えてもらう等学びに積極的です。頼れる人をたくさん作ることは生きていく上で大切なスキル。

Go for it!

